

地域保健課題評価研修 開催要領

1 研修目標

地域保健行政を推進する上で、地域保健課題の把握から目標の設定・事業計画・実践・評価する過程を学び、もって効果的で具体的な地域保健活動の企画・立案及び実践する能力の向上を図る。

2 対象者

- (1) 県及び市町保健師・栄養士等地域保健に携わる専門職員
- (2) 採用後3年を経過した者 *採用された年を1年とする。
- (3) 3回開催する全研修に参加できる者

[対象者のキャリアラダー]

経験年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
保健師区分	新任期			中堅前期						中堅後期						管理前期						管理後期																
専門的能力に係る キャリアラダー	A-1			A-2						A-3						A-4						A-5																
管理職能力に係る キャリアラダー	A-1			A-2						B-1						B-2						B-3						B-4										

3 開催日

- 第1回 令和8年 6月 2日(火)
 第2回 令和8年 9月17日(木)
 第3回 令和9年 2月18日(木)

4 日程及び内容

別紙1のとおり

5 会場

山口県健康づくりセンター 第3研修室
 〒753-0814 山口市吉敷下東三丁目1番1号 山口県総合保健会館内
 TEL 083-934-2200

6 申込方法

- (1) 申込は、別紙2「地域保健課題評価研修申込書」をメールで提出してください。

提出先： E-mail : hpc014@hwy.or.jp

なお、同一の所属から複数人の申込みがある場合は、個別に提出してください。

- (2) 申込期限 令和8年5月18日(月)

7 事前課題の提出

受講者は、別添様式に所属名・氏名を記入の上、この研修で取り組む地域保健課題について、「テーマ(事業)」及び「問題発見」を様式に記入し、**5月18日(月)必着**でメールにて下記アドレスへ提出してください。

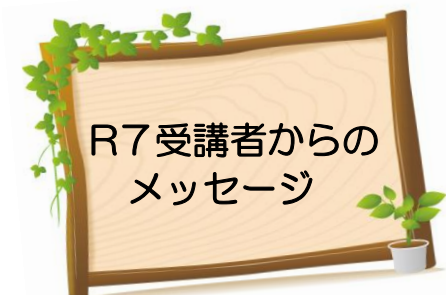
提出先： E-mail : hpc014@hwy.or.jp

8 研修受講料

無料

9 その他

- (1) 参考に、これまでの受講者の職種及びタイトルの情報を添付します。
- (2) 駐車場は、**総合保健会館専用駐車場・臨時駐車場**を利用してください。
- (3) 研修会場は、場所によって空調の調節が難しい場合がありますので、衣服で調整できるように準備をお願いします。
- (4) 昼食の斡旋はしませんので、各自で準備をお願いします。



◆ 令和7年度受講修了者より(抜粋)

- ・日々の業務のなかで、研修の課題などに取り組むことは大変さもありましたが、モヤモヤを感じていた事業を取り上げ、丁寧に関わる時間を持てたことはとても有意義だったと感じています。
- ・この事業を通して、様々な人へ相談し、繋がりを持てたことも今後の保健事業を行う上で、自分の財産になったと感じています。
- ・「自身の保健活動を改めて振り返りたい」「保健師としてのモチベーションを上げたい」と感じている受講者にぴったりの研修だと思います。
- ・受講することで、事業のこと、地域のこと、対象者のこと、を1年通してずっと考えることになるので、この事業や地域のことに関して詳しくなれます！（=所内でも頼られる存在になれると思います。スペシャリストに一步近づく・・・？）
- ・PDCAサイクルを回せるようになる手法を学べるため、とても勉強になると思います。余裕を持って、楽しく取り組めるといいと思います。
- ・本研修会では、自分が担当する事業の根拠や、位置づけを再確認でき、地域保健活動の展開の仕方とその思考の過程が学べます。大変な部分もありますが、その分学びも多い研修だと思います。

